

令和4年度

学校保健統計（学校保健統計調査報告書）

# 発育と健康

【確定値】

令和5年11月

兵庫県

# 目 次

調査の概要	1
利用上の注意	2
調査結果の概要	
<b>I 発育状態</b>	
1 身長・体重の平均値	3
2 身長・体重の平均値の推移（昭和47年度以降）	4
3 男女の体位差	6
<b>II 健康状態</b>	
主な疾病・異常の被患率等	7
1 むし歯（う歯）	8
2 裸眼視力	9
3 アトピー性皮膚炎	10
4 ぜん息	10
<b>III 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率</b>	
1 肥満傾向児の出現率	11
2 痩身傾向児の出現率	11
＜統計表＞	
1 発育状態の年次別推移（兵庫県）	12
2 年齢別疾病・異常被患率等（兵庫県）	16
3 肥満・痩身傾向児の出現率	22
（参考）肥満・痩身傾向児の算出方法	23

# 調査の概要

## 1 調査の目的

学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的とする。

## 2 調査の範囲・対象

(1) 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校の満5歳から17歳までの幼児、児童及び生徒（以下「児童等」という。）の一部（抽出調査）。

(2) 調査実施校、調査対象者数及び抽出率は、次のとおり。

学校種別	学校総数	児童等総数(A)(人)	調査実施校数	発育状態調査対象者数(B)(人)	全児童等に対する割合(B/A)	健康状態調査対象者数(C)(人)	全児童等に対する割合(C/A)
幼稚園および幼保連携型認定こども園(5歳児)	993園	30,575	55園	1,916	6.27%	2,747	8.98%
小学校	749校	277,810	64校	6,034	2.17%	37,658	13.56%
中学校	385校	144,445	44校	5,046	3.49%	22,807	15.79%
高等学校	207校	125,432	40校	3,400	2.71%	29,045	23.16%

(注) 1 学校総数及び児童等総数は令和4年度学校基本調査結果による。

2 学校総数算出の際、中等教育学校は中学校と高等学校の両方に、義務教育学校は小学校と中学校の両方に計上している。

3 小学校には義務教育学校の第1～6学年を、中学校には中等教育学校の前期課程及び義務教育学校の第7～9学年を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。

4 高等学校の学校総数及び児童等総数には通信制は含まれていない。

## 3 調査事項

学校保健安全法に基づき実施される健康診断の結果に基づき、児童等の発育状態及び健康状態を調査。

(1) 発育状態（身長、体重）

(2) 健康状態

（栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、結核に関する検診の結果、心臓の疾病・異常の有無、尿及びその他の疾病・異常の有無）

## 4 調査の周期・期日

(1) 周期：毎年実施

(2) 期日：4月1日から6月30日の間に実施

※令和4年度も、令和3年度に引き続き、調査期間を当該年度末まで延長し実施

(3) 調査系統：文部科学大臣 — 県知事 — 調査実施校の長

## 5 調査実施校と調査対象者の抽出方法

本調査における標本抽出の方法は、発育状態調査は層化二段無作為抽出法、健康状態調査は層化集落抽出法である。抽出手順は、次のとおりである。

(1) 県内の学校を児童等数が大きい方から小さい方へと並び替えて、通し番号をふる。

(2) 通し番号順に児童等数を累積する。

(3) 累積和に従い、各層の児童生徒数がほぼ等しくなるように、

幼稚園：4層 小学校：10層 中学校：6層 高等学校：5層 に層化する。

(4) 兵庫県の割当学校数を層の数で割り、1層あたりの割当学校数を求める。

(5) 各階層内で、調査実施校を単純無作為抽出する。

(6) 健康状態調査は対象校の全生徒について、発育状態調査は抽出された学校から系統抽出により、児童等を抽出する。

# 利用上の注意

## 1 調査結果

この調査結果は、文部科学省において集計された結果を、兵庫県企画部統計課にてとりまとめたものである。

## 2 記号の解説

- 「—」 …… 計数なしの場合
- 「0.0」 …… 計数が単位未満の場合
- 「…」 …… 計数出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合
- 「X」 …… 標本サイズが小さい、または標準誤差が多いため、統計数値を公表しない場合

## 3 合計と内訳

文中の表、図、巻末の統計表等の数値については、単位未満を四捨五入するため、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

## 4 用語等

- (1) 年齢は、当該年度の4月1日現在の満年齢である。
- (2) 幼稚園には幼保連携型認定こども園を、小学校には義務教育学校の第1～6学年を、中学校には中等教育学校の前期課程及び義務教育学校の第7～9学年を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。

## 5 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応

令和4年度も、令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年4月1日から6月30日に実施される健康診断について、当該年度末までに実施することとなったため、学校保健統計調査においても、調査期間を年度末まで延長することとした。

**このため、本集計結果は、成長の著しい時期において測定時期を異にしたデータを集計した物となっており、過去の数値と単純比較することはできない。**

## 6 調査結果の公表方法の変更

令和4年度分より、調査結果は確定値のみ公表となった（文部科学省と同一の対応）。

【注意】令和4年度の数値についても、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和3年度に引き続き令和元年度まで及び令和2年度の数値と単純な比較はできない。

## 調査結果の概要

### I 発育状態

#### 1 身長・体重の平均値

令和4年度の幼稚園、小学校、中学校及び高等学校における児童等の身長、体重の全国と本県の平均値を年齢別にみると、下表のとおりである。なお、身長・体重のいずれも、全国値と比較して大きな差はみられない。(表1)

表1 身長・体重の平均値

区 分			身長 (cm)		体重 (kg)	
			全国	兵庫県	全国	兵庫県
男子	幼稚園	5歳	111.1	111.1	19.3	19.3
		6	117.0	117.6	21.8	22.1
	小学校	7	122.9	123.1	24.6	24.7
		8	128.5	128.7	28.0	27.9
		9	133.9	133.7	31.5	30.6
		10	139.7	139.2	35.7	35.3
		11	146.1	145.8	40.0	39.0
	中学校	12	154.0	154.1	45.7	45.6
		13	160.9	160.1	50.6	49.3
		14	165.8	165.3	55.0	54.5
	高等学校	15	168.6	168.6	59.1	59.6
		16	169.9	170.5	60.7	60.8
		17	170.7	170.9	62.5	62.3
	女子	幼稚園	5歳	110.2	110.7	19.0
6			116.0	116.1	21.3	21.2
小学校		7	122.0	121.9	24.0	23.8
		8	128.1	127.4	27.3	26.5
		9	134.5	134.7	31.1	30.7
		10	141.4	141.0	35.5	34.9
		11	147.9	148.0	40.5	39.9
中学校		12	152.2	151.8	44.5	43.5
		13	154.9	154.6	47.7	47.0
		14	156.5	156.6	49.9	50.1
高等学校		15	157.2	157.0	51.2	50.9
		16	157.7	157.7	52.1	52.3
		17	158.0	158.1	52.5	52.4

※令和4年度の数値についても、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和3年度に引き続き令和元年度まで及び令和2年度の数値と単純な比較はできない。

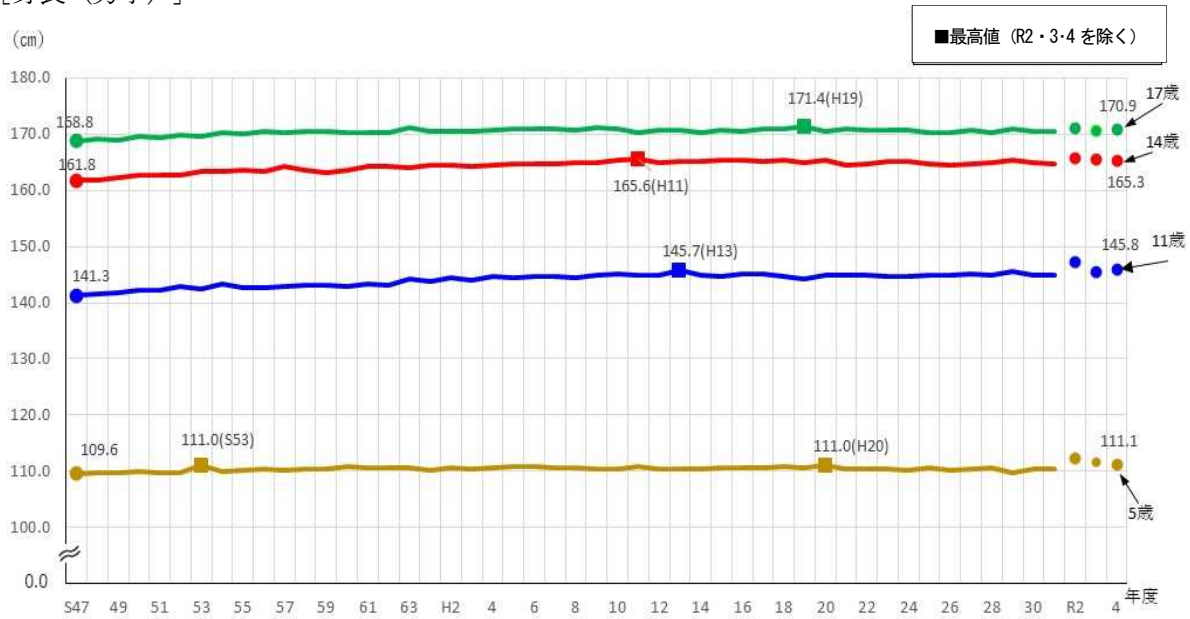
## 2 身長・体重の平均値の推移（昭和47年度以降）

幼稚園、小学校、中学校及び高等学校の最終学年（5歳、11歳、14歳、17歳）の身長の平均値の推移は、おおむね平成6年度～14年度あたりをピークに、その後は横ばい傾向にある。

同じく体重の平均値の推移は、おおむね平成5年度～13年度あたりをピークに、その後は横ばい傾向にある。（図1）

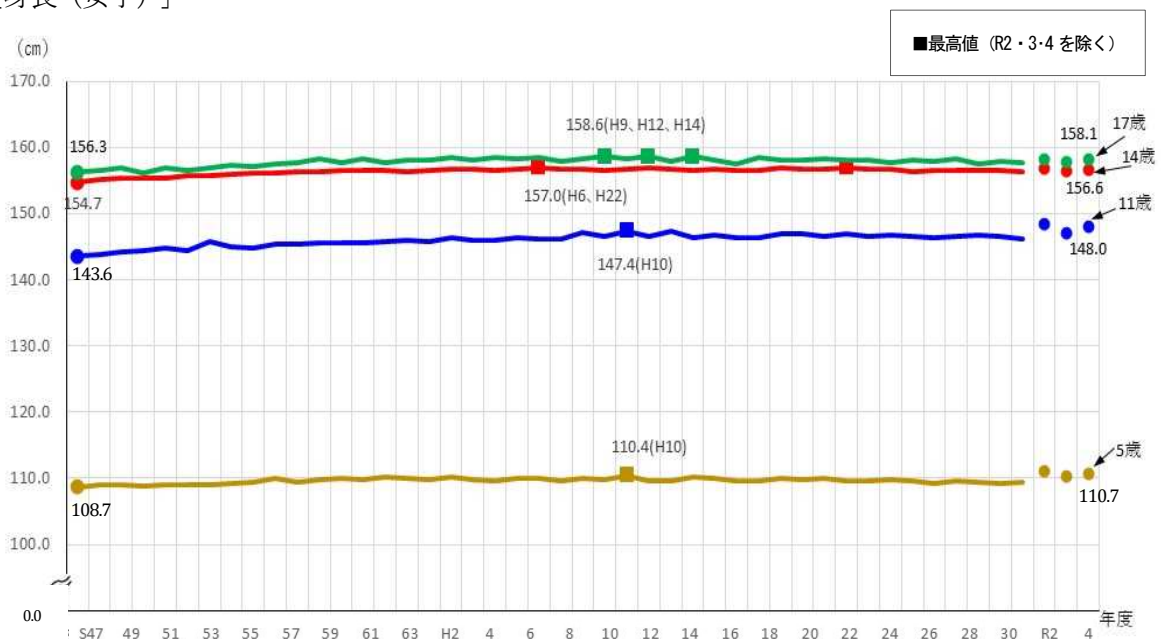
図1 身長・体重の平均値の推移（昭和47年度以降）

[身長（男子）]

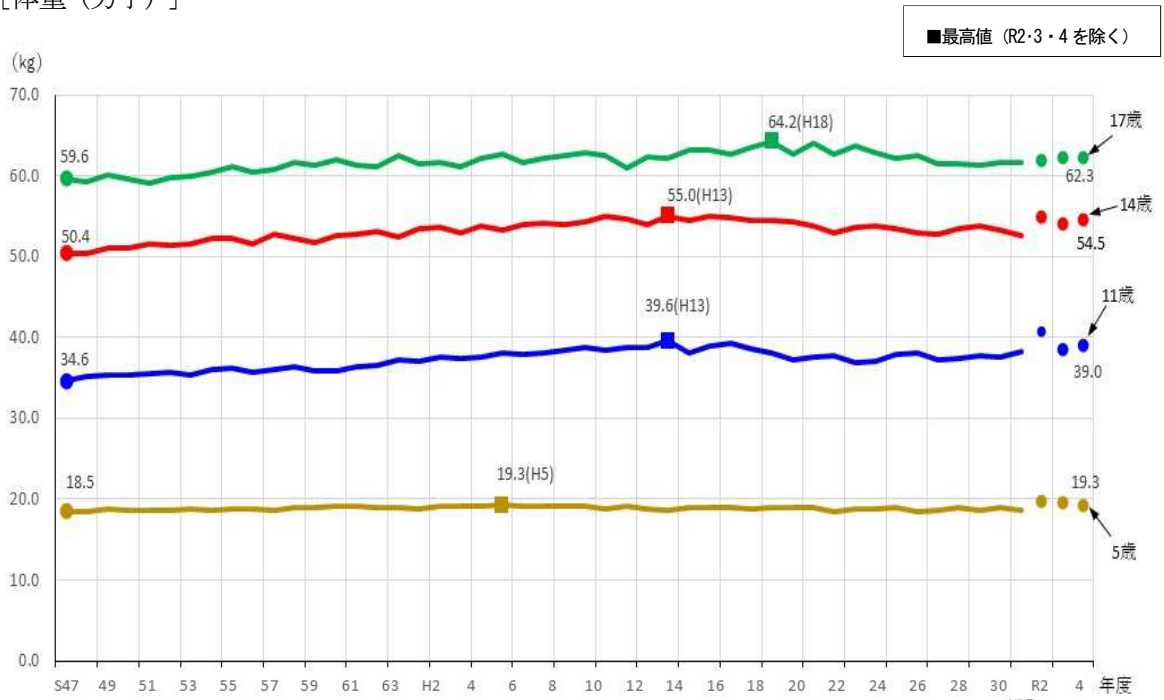


(注) 令和4年度の数値についても、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和3年度に引き続き令和元年度まで及び令和2年度の数値と単純な比較はできない（4ページ、5ページの各表においても同じ）。

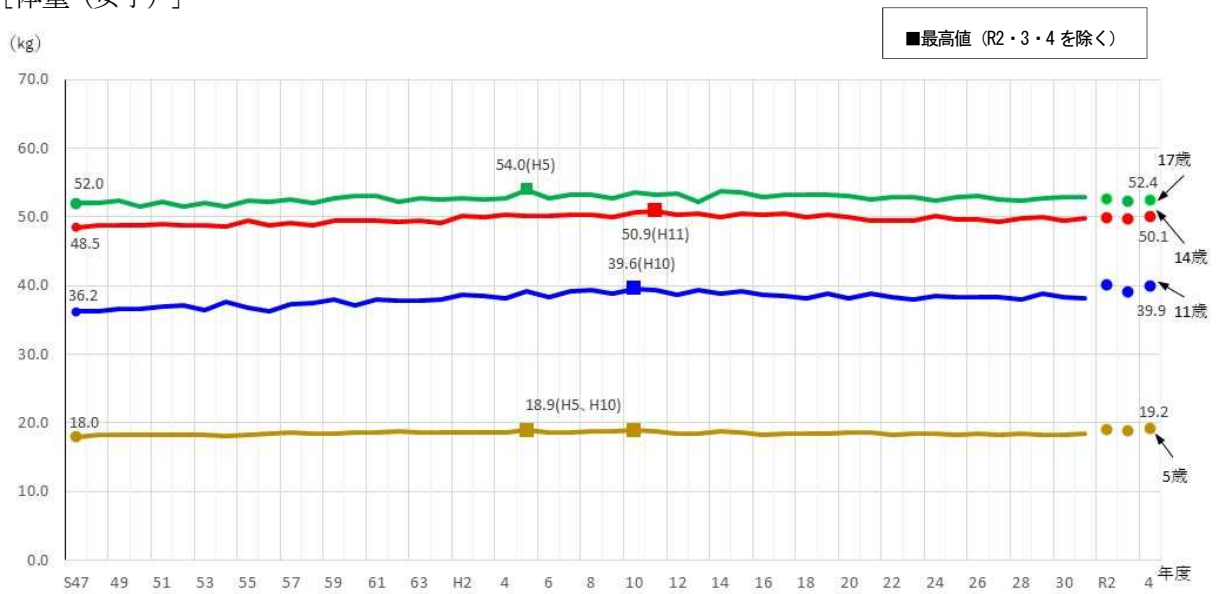
[身長（女子）]



[体重 (男子)]



[体重 (女子)]

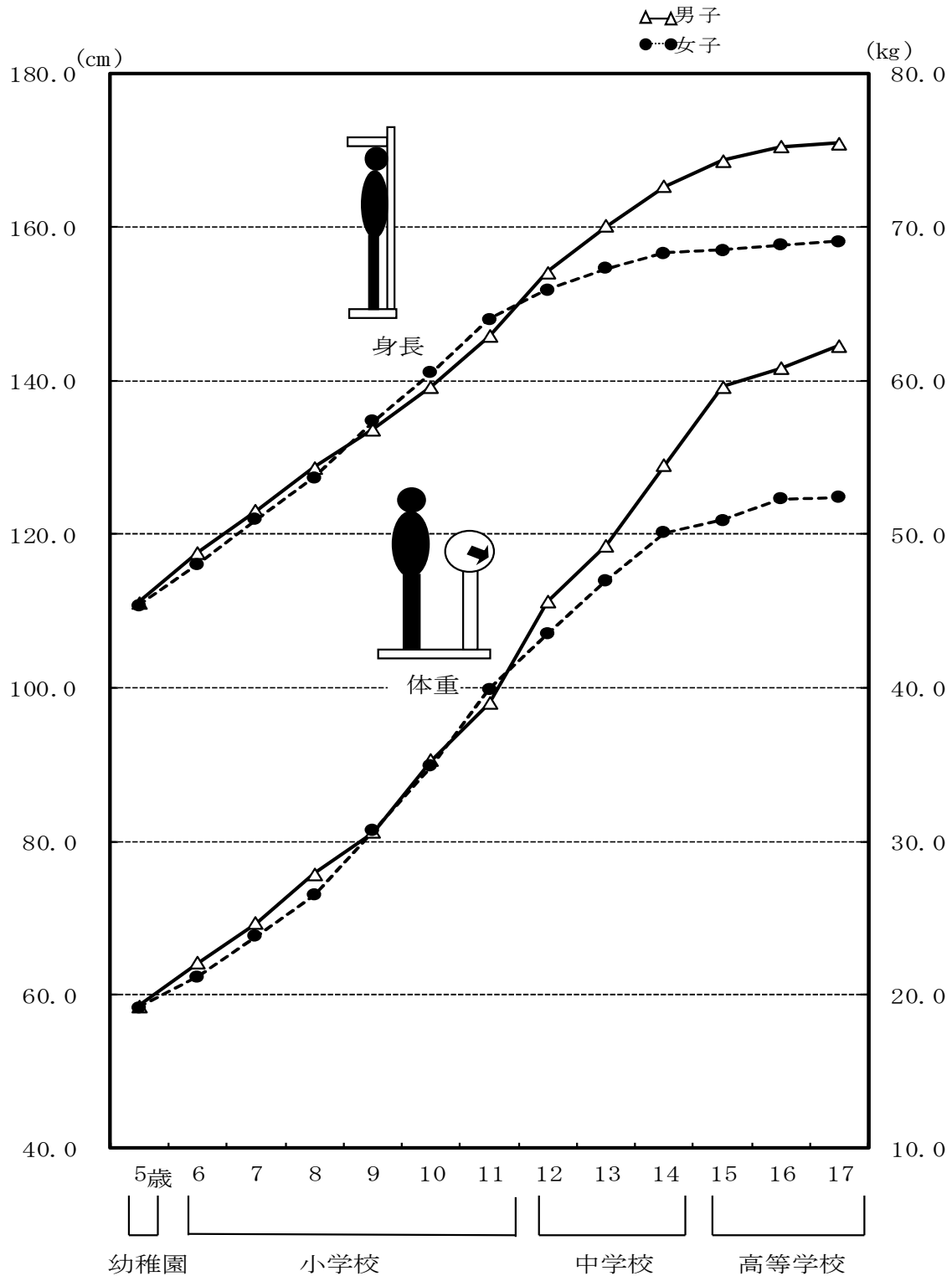


### 3 男女の体位差

身長は、9歳～11歳は女子が男子を上回っているが、それ以外の年齢では男子が女子を上回っている。

体重は、9歳及び11歳は女子が男子を上回っているが、それ以外の年齢では男子が女子を上回っている。(図2)

図2 男女別・年齢別の体位



※令和4年度の数値についても、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和3年度に引き続き令和元年度まで及び令和2年度の数値と単純な比較はできない。



【注意】令和4年度の数値についても、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和3年度に引き続き令和元年度まで及び令和2年度の数値と単純な比較はできない。

## II 健康状態

令和4年度の幼稚園、小学校、中学校及び高等学校における児童等の主な疾病・異常の被患率等を学校種別にみると、下表のとおりである。(表2)

表2 学校種別疾病・異常被患率

区 分		幼 稚 園			小 学 校			中 学 校			高 等 学 校			
		計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	
(%)														
裸 眼 視 力	計	20.7	19.8	21.6	37.2	33.6	40.9	54.9	52.0	57.8	-	-	-	
	1.0未満0.7以上	16.8	14.7	19.0	10.1	9.4	10.8	12.0	X	8.2	-	-	-	
	0.7未満0.3以上	2.9	4.3	1.5	15.5	12.9	18.2	16.0	X	16.4	-	-	-	
	0.3未 満	0.9	0.8	1.1	11.6	11.3	11.8	26.8	X	33.3	-	-	-	
眼 の 疾 病 ・ 異 常		3.0	2.2	3.8	7.7	8.3	7.1	5.8	6.2	5.4	5.1	6.0	4.3	
難 聴		...	...	...	0.4	0.4	0.5	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4	
咽 耳 疾 患		8.9	8.8	9.0	9.3	9.4	9.3	7.1	8.2	5.9	4.1	5.2	3.0	
鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患		11.3	13.0	9.4	15.5	20.1	10.7	12.8	15.4	10.1	9.6	11.3	7.9	
頭 鼻 口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常		1.3	2.0	0.6	1.4	1.4	1.3	0.4	0.5	0.3	0.1	0.2	0.1	
歯 ・ 口 腔	計	24.2	25.6	22.6	38.5	40.4	36.6	28.8	27.8	29.7	39.1	37.9	40.3	
	むし歯 (う歯)	処 置 完 了 者	8.4	8.5	8.3	21.4	22.3	20.5	16.4	15.8	17.1	24.4	21.8	27.1
		未 処 置 歯 の 有 る 者	15.8	17.2	14.3	17.1	18.1	16.1	12.3	12.0	12.6	14.7	16.1	13.2
	歯 列 ・ 咬 合	3.3	2.9	3.7	8.8	8.3	9.3	7.9	7.7	8.0	6.5	5.8	7.2	
	顎 関 節	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.3	0.9	0.7	1.1	
	歯 垢 の 状 態	0.6	0.7	0.4	3.9	4.4	3.3	6.0	7.2	4.7	4.4	5.9	2.9	
	歯 肉 の 状 態	0.4	0.2	0.7	1.8	2.2	1.4	4.9	6.3	3.3	4.5	5.6	3.4	
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	2.1	2.0	2.3	6.3	6.5	6.1	3.5	4.0	3.0	0.7	1.1	0.4	
(本)														
平 均 む し 歯 数 等	計	...	...	...	...	...	...	0.5	0.5	0.5	...	...	...	
	喪 失 歯 数	...	...	...	...	...	...	0.0	0.0	0.0	...	...	...	
	むし歯	計	...	...	...	...	...	...	0.5	0.5	0.5	...	...	...
		処 置 歯 数	...	...	...	...	...	...	0.3	0.3	0.3	...	...	...
未 処 置 歯 数	...	...	...	...	...	...	0.2	0.2	0.2	...	...	...		
(%)														
栄 養 状 態		0.1	0.2	-	2.7	3.2	2.2	1.9	2.2	1.5	0.6	1.0	0.2	
せき柱・胸郭・四肢の状態		0.0	-	0.1	0.9	0.8	0.9	2.8	2.5	3.1	1.4	1.6	1.3	
疾 皮 患 膚	アトピー性皮膚炎	1.7	2.2	1.3	2.2	2.2	2.2	2.6	2.7	2.5	2.3	2.4	2.2	
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	
結核の精密検査の対象者		...	...	...	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	...	...	...	
結 核		...	...	...	-	-	-	-	-	-	0.1	0.1	0.1	
心 臓 の 疾 病 ・ 異 常		0.1	0.1	-	1.3	1.4	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	
心 電 図 異 常		...	...	...	2.5	3.2	1.8	3.4	3.7	3.0	4.5	4.8	4.1	
蛋 白 検 出 の 者		0.4	-	0.8	0.7	0.4	1.0	1.7	1.7	1.7	2.4	2.8	2.0	
尿 糖 検 出 の 者		...	...	...	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	0.2	0.3	0.1	0.4	
疾 病 ・ 異 常	ぜ ん 息	1.5	2.1	0.9	2.2	2.8	1.6	2.5	2.9	2.1	2.2	2.5	1.9	
	腎 臓 疾 患	0.1	-	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	
	言 語 障 害	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	1.6	2.1	1.1	3.2	3.9	2.3	3.8	3.9	3.7	4.6	4.5	4.7	

※「永久歯の1人当たり平均むし歯数等」は12歳(中学校1年生)のみの調査項目。

## 1 むし歯（う歯）

「むし歯（う歯）」のある者の割合（処置完了者を含む。以下同じ。）は、幼稚園 24.2%（令和3年度 24.1%）、小学校 38.5%（同 41.5%）、中学校 28.8%（同 30.0%）、高等学校 39.1%（同 42.2%）と、高等学校が最も高くなっている。（図3）

むし歯の者の割合の推移をみると、平成3年度には、70%台～90%台の割合でむし歯があったが、平成6～7年度以降は、どの学校種別でもおおむね減少傾向にある。（図4）

なお、12歳の永久歯の1人当たりの平均むし歯数（喪失歯及び処置歯数を含む）は0.5本である。平成6年度は3.6本であったが、その後減少傾向にある。（図5）

図3 むし歯の状況

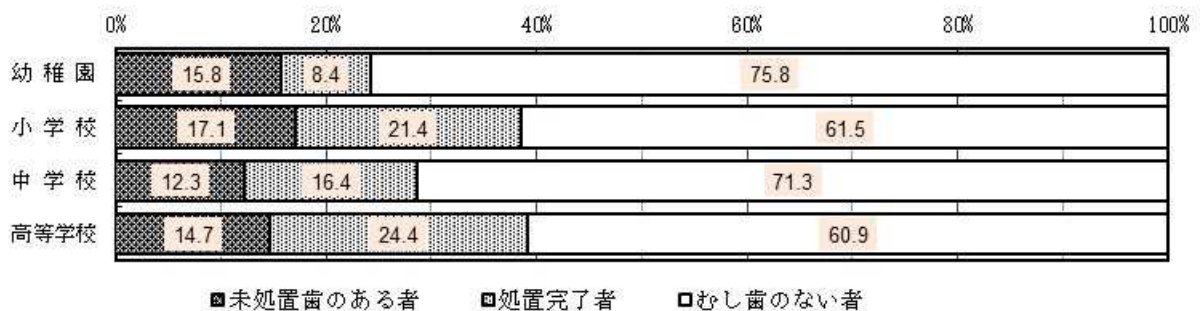
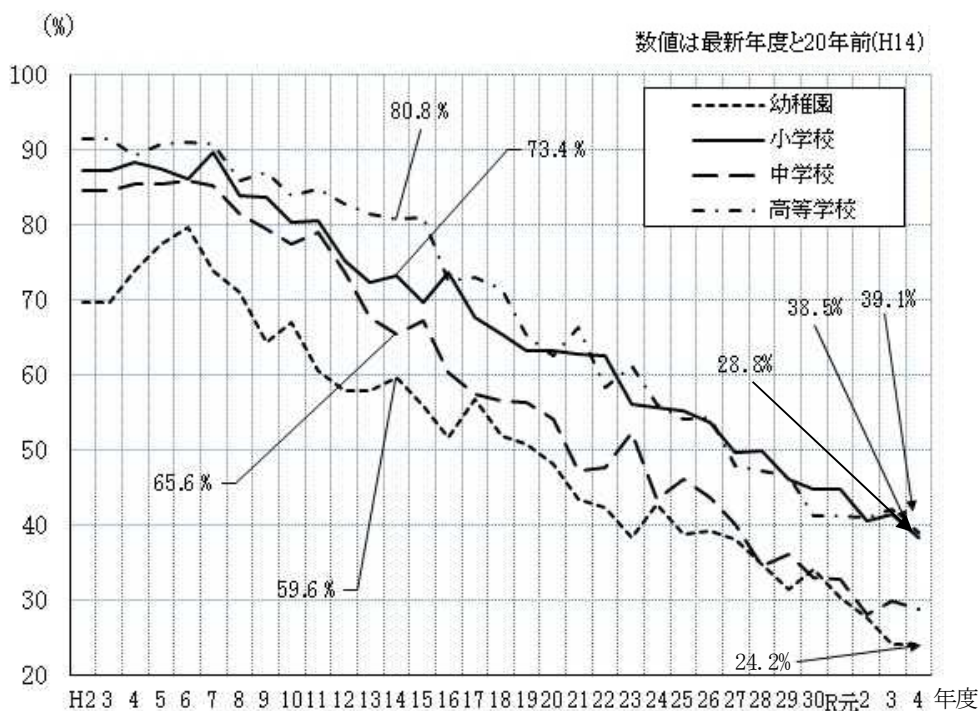


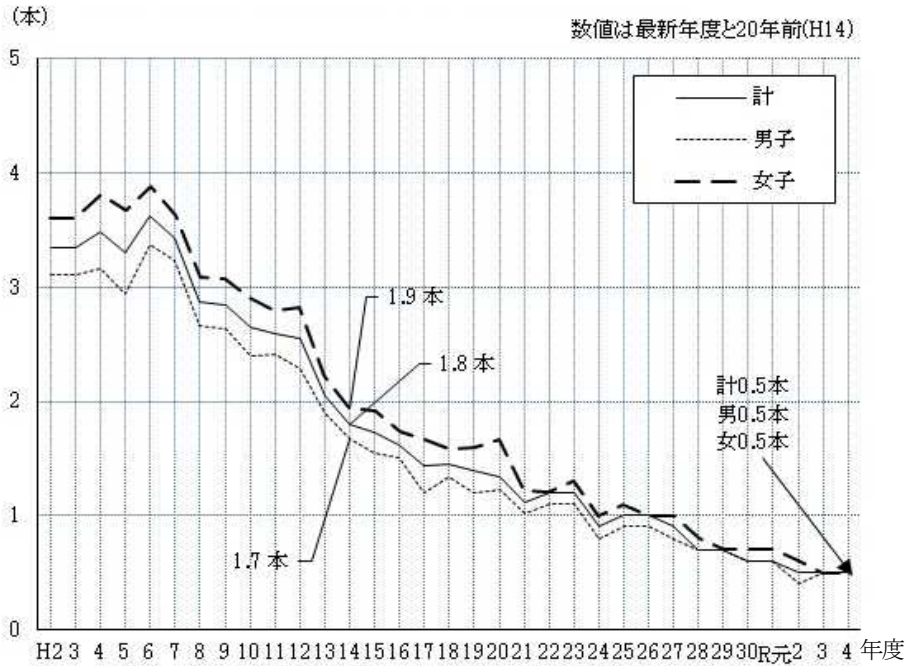
図4 むし歯の者の割合の推移



(注) 1 令和4年度の数値についても、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和3年度に引き続き令和元年度まで及び令和2年度の数値と単純な比較はできない。

2 平成17年度以前の健康状態調査は、調査対象人数が現行に比べて少ない（3割程度）ため、年度間の数値のばらつきが大きい傾向がある。以下「2 裸眼視力」、「4 ぜん息」について同じ。

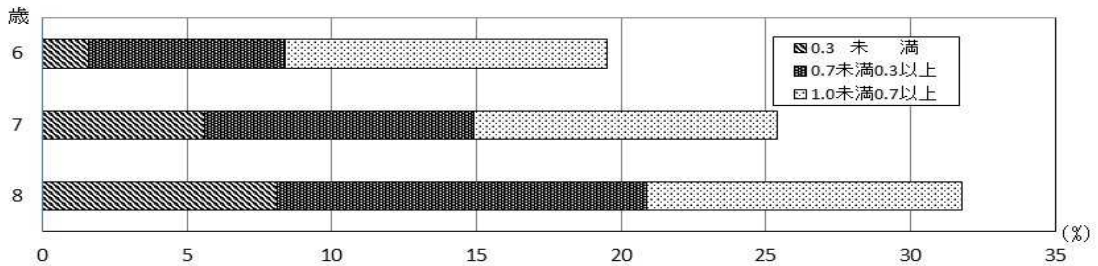
図5 12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯数の推移



## 2 裸眼視力

「裸眼視力1.0未満」の者の割合は、6歳19.5%、7歳25.5%、8歳31.9%となっており、年齢が進むにつれて増加傾向にある。(図6、図7)

図6 裸眼視力1.0未満の割合(年齢別)



※令和4年度の数値についても、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和3年度に引き続き令和元年度まで及び令和2年度の数値と単純な比較はできない。

図7 裸眼視力1.0未満の者の推移



- (注) 1 令和4年度の数値についても、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和3年度に引き続き令和元年度まで及び令和2年度の数値と単純な比較はできない。
- 2 裸眼視力については、視力を矯正している者(眼鏡等装着者)に対して、裸眼視力検査を省略した場合は、その学級全員(男女とも)を未受検者として取り扱うため、他の項目に比べて受検者数が少ない。なお、幼稚園については受検者数が50人未満、小学校、中学校、高等学校については受検者数が100人未満の年度は統計数値を公表していない。

### 3 アトピー性皮膚炎（平成18年度から調査実施）

「アトピー性皮膚炎」の者の割合は、幼稚園1.7%、小学校2.2%、中学校2.6%、高等学校2.3%で、被患率の推移はおおむね横ばい傾向にある。（表3）

表3 アトピー性皮膚炎被患率

（単位：％）

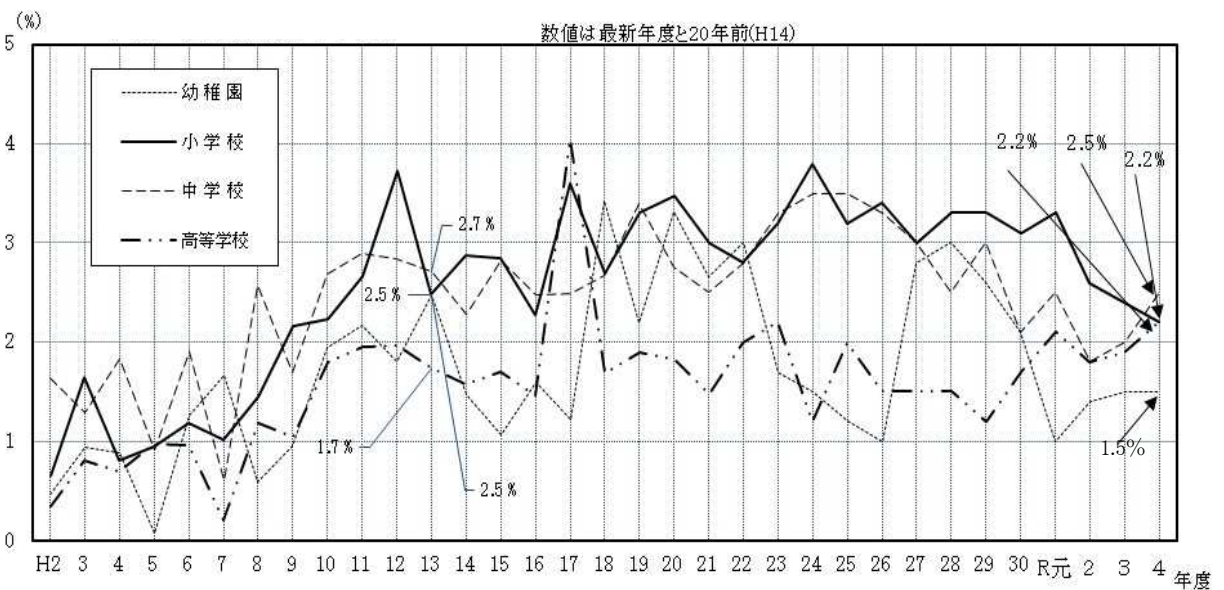
	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
平成 18 年度	5.6	3.5	2.5	3.2
" 19 "	2.7	2.9	3.4	2.7
" 20 "	4.4	3.3	2.5	2.0
" 21 "	3.5	3.3	2.5	2.6
" 22 "	3.4	3.1	2.6	2.3
" 23 "	3.4	3.0	2.6	2.5
" 24 "	3.1	3.0	2.6	2.0
" 25 "	2.4	3.4	2.6	2.0
" 26 "	2.8	2.7	2.1	1.8
" 27 "	2.9	2.6	2.3	2.2
" 28 "	1.9	2.6	2.5	2.4
" 29 "	2.6	2.9	2.6	2.0
" 30 "	2.4	2.6	1.6	2.4
令和 元 年度	2.7	2.7	2.7	2.2
" 2 "	2.3	2.0	1.7	2.4
" 3 "	1.8	2.3	2.0	2.5
" 4 "	1.7	2.2	2.6	2.3

※令和4年度の数値についても、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和3年度に引き続き令和元年度まで及び令和2年度の数値と単純な比較はできない。

### 4 ぜん息

「ぜん息」の者の割合は、幼稚園1.5%、小学校2.2%、中学校2.5%、高等学校2.2%となっている。（図8）

図8 ぜん息被患率の推移



【注意】令和4年度の数値についても、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和3年度に引き続き令和元年度まで及び令和2年度の数値と単純な比較はできない。

### Ⅲ 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

#### 1 肥満傾向児の出現率

肥満傾向児の出現率は、男子は15歳の13.70%、女子は10歳の10.00%が最も高くなっている。(図9)

男女合わせた全国の出現率と比較すると、すべての年齢で全国値を下回っている。全国値との差が最も大きいのは11歳で、全国と比較して3.97ポイント下回っている。一方、差が最も小さいのは14歳で、全国と比較して0.10ポイント下回っている。(図10)

図9 肥満傾向児の出現率(兵庫県 男女別)

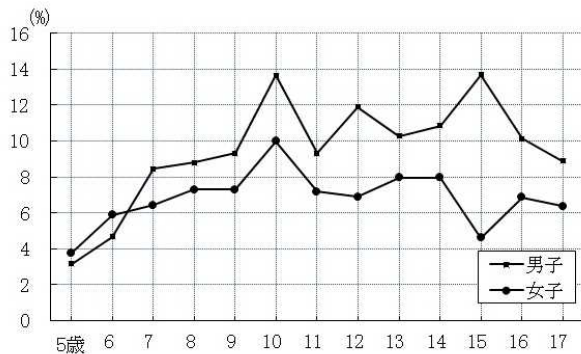
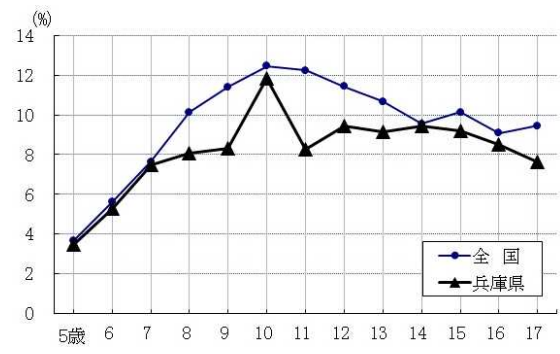


図10 肥満傾向児の出現率(合計 全国・兵庫県比較)



(注) 性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度(過体重度)を算出し、肥満度が20%以上の者を肥満傾向児としている。

$$\text{肥満度(過体重度)} = [\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}] / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100(\%)$$

#### 2 痩身傾向児の出現率

痩身傾向児の出現率は、男子は11歳以降で2%を超えており、15歳が3.78%で最も高くなっている。女子は9歳以降で2%を超えており、12歳が3.88%で最も高くなっている。(図11、12)

図11 痩身傾向児の出現率(兵庫県 男女別)

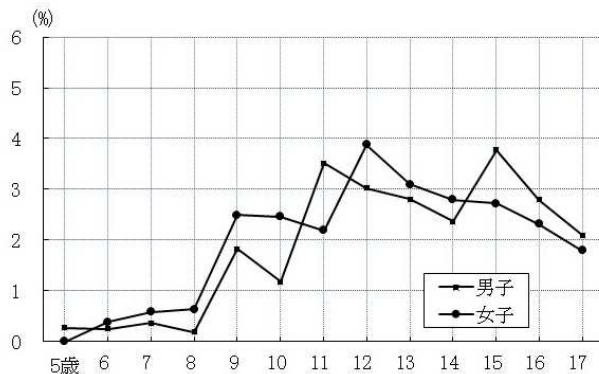
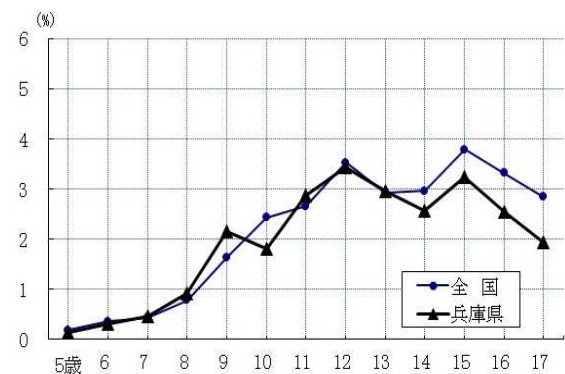


図12 痩身傾向児の出現率(合計 全国・兵庫県比較)



(注) 性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度(過体重度)を算出し、肥満度が-20%以下の者を痩身傾向児としている。

$$\text{肥満度(過体重度)} = [\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}] / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100(\%)$$











## 2. 年齢別 疾病・

■男女合計

区 分	計	視力非矯正者の裸眼視力								視力矯正者の裸眼視力				裸 眼	
		1.0 以上		1.0 未満		0.7 未満		0.3 未満		1.0 以上		1.0 未満		計	1.0 未満 0.7 以上
		1.0 以上	0.7 以上	1.0 未満	0.7 以上	0.7 未満	0.3 以上	1.0 以上	0.7 以上	1.0 未満	0.7 以上				
幼稚園	5 歳	100.0	78.5	16.1	2.4	0.8	0.8	0.7	0.6	0.1	20.7	16.8			
小 学 校	計	100.0	62.4	9.4	11.0	4.4	0.4	0.7	4.5	7.2	37.2	10.1			
	6 歳	100.0	80.1	10.9	6.5	1.1	0.4	0.2	0.3	0.5	19.5	11.1			
	7 歳	100.0	74.4	10.3	8.0	4.4	0.1	0.2	1.4	1.2	25.5	10.5			
	8 歳	100.0	67.3	9.6	10.1	3.9	0.9	1.4	2.7	4.2	31.9	10.9			
	9 歳	100.0	59.4	10.5	13.8	4.8	0.3	0.4	3.8	6.9	40.2	10.8			
中 学 校	10 歳	100.0	49.0	7.8	14.4	6.1	0.4	1.1	8.7	12.4	50.6	8.9			
	11 歳	100.0	46.7	X	X	X	0.2	X	X	X	53.1	X			
	計	100.0	X	11.7	8.8	6.6	X	0.3	7.2	20.2	54.9	12.0			
高 等 学 校	12 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
	13 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
	14 歳	100.0	34.3	11.1	12.2	6.7	-	0.4	8.9	26.5	65.7	11.5			
高 等 学 校	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	15 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	16 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
17 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

区 分	永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)等数					栄 養 状 態	せ 四 肢 柱 ・ の 胸 郭 ・ 態	皮膚疾患		結 核 査 査 の 対 象 者	結 核	
	計	喪 失 歯 数	むし歯(う歯)					アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患			
			計	処 置 歯 数	未 処 置 歯 数							
(本)	(本)	(本)	(本)	(本)	(本)	(本)	(本)	(本)	(本)	(本)		
幼稚園	5 歳	...	...	...	...	...	0.1	0.0	1.7	0.2	...	...
小 学 校	計	...	...	...	...	...	2.7	0.9	2.2	0.3	0.1	-
	6 歳	...	...	...	...	...	1.5	0.3	2.2	0.4	0.2	-
	7 歳	...	...	...	...	...	1.7	0.7	1.9	0.4	0.1	-
	8 歳	...	...	...	...	...	2.3	0.9	2.3	0.2	0.1	-
	9 歳	...	...	...	...	...	3.0	0.8	2.6	0.1	0.0	-
中 学 校	10 歳	...	...	...	...	...	4.0	1.1	2.3	0.5	0.1	-
	11 歳	...	...	...	...	...	3.7	1.3	1.9	0.1	0.0	-
	計	0.5	0.0	0.5	0.3	0.2	1.9	2.8	2.6	0.4	0.0	-
高 等 学 校	12 歳	0.5	0.0	0.5	0.3	0.2	1.8	3.3	2.6	0.6	0.0	-
	13 歳	...	...	...	...	...	1.9	2.6	2.7	0.4	0.0	-
	14 歳	...	...	...	...	...	1.9	2.6	2.5	0.2	0.0	-
高 等 学 校	計	...	...	...	...	...	0.6	1.4	2.3	0.2	...	0.1
	15 歳	...	...	...	...	...	0.6	1.4	2.7	0.2	...	0.1
	16 歳	...	...	...	...	...	0.6	1.6	2.2	0.1	...	...
17 歳	...	...	...	...	...	0.6	1.3	2.0	0.1	...	...	

(注) 1. この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者)の割合の  
 2. 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満、回答校  
 3. 結核に関する検診の取扱いについては、「学校保健安全法施行規則」の一部改正に伴い、平成24  
 精密検査を行うことができるようになったため、「結核の精密検査の対象者」には、学校医の診

# 異常被患率等（兵庫県）

令和4年度学校保健統計調査結果

単位（％）

視力		眼の疾病・異常	難聴	耳鼻咽喉頭			歯・口腔								
0.7未満	0.3未満			耳疾患	鼻疾・副鼻腔患	口疾患・咽頭異常	むし歯（う歯）			歯列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	疾病・異常その他	
							計	処完了者	未処置者						
2.9	0.9	3.0	…	8.9	11.3	1.3	24.2	8.4	15.8	3.3	0.1	0.6	0.4	2.1	
15.5	11.6	7.7	0.4	9.3	15.5	1.4	38.5	21.4	17.1	8.8	0.0	3.9	1.8	6.3	
6.8	1.6	6.0	0.4	11.6	15.5	2.4	29.7	12.5	17.1	6.5	0.0	1.5	0.5	5.4	
9.3	5.6	6.7	0.4	9.0	13.3	1.2	37.3	19.5	17.8	8.7	0.1	3.3	1.6	5.0	
12.8	8.1	8.0	0.7	9.4	15.8	1.7	44.9	25.6	19.3	11.9	-	4.7	1.8	6.2	
17.6	11.7	9.3	…	8.9	16.0	1.0	47.7	27.4	20.3	8.4	0.0	3.6	1.2	7.0	
23.2	18.5	8.0	0.3	9.0	16.9	1.2	38.7	23.6	15.2	8.2	0.0	5.1	2.9	8.5	
X	X	8.3	…	8.3	15.7	0.7	32.8	19.6	13.2	9.1	0.1	4.8	2.9	5.6	
16.0	26.8	5.8	0.3	7.1	12.8	0.4	28.8	16.4	12.3	7.9	0.2	6.0	4.9	3.5	
X	X	6.4	0.3	8.1	12.1	0.4	26.0	15.0	11.0	8.8	0.2	6.2	4.8	5.9	
X	X	5.4	…	6.9	13.7	0.3	27.4	15.8	11.6	7.7	0.3	5.5	4.8	2.9	
21.1	33.2	5.6	0.3	6.2	12.6	0.5	32.8	18.4	14.4	7.1	0.2	6.2	5.0	1.8	
-	-	5.1	0.4	4.1	9.6	0.1	39.1	24.4	14.7	6.5	0.9	4.4	4.5	0.7	
-	-	5.4	0.3	4.6	9.6	0.1	34.3	22.0	12.3	5.8	0.7	3.8	3.5	0.8	
-	-	5.3	…	4.3	9.2	0.1	39.1	24.2	14.9	6.7	0.9	4.6	4.6	0.7	
-	-	4.7	0.4	3.5	9.9	0.2	44.0	27.1	16.8	7.1	1.1	4.9	5.4	0.7	

心疾患・異常の常	心電図異常	蛋白検査者	尿糖検査者	その他の疾病・異常			
				ぜん息	腎臓疾患患	言語障害害	その他異常の常
0.1	…	0.4	…	1.5	0.1	0.3	1.6
1.3	2.5	0.7	0.1	2.2	0.2	0.2	3.2
1.6	2.5	0.4	-	2.1	0.1	0.4	2.8
1.3	…	0.3	0.1	2.1	0.2	0.2	3.2
1.4	…	0.4	0.0	2.4	0.3	0.2	3.2
1.0	…	0.7	0.0	2.4	0.3	0.1	3.0
1.3	…	0.7	0.1	2.0	0.2	0.2	3.0
1.1	…	1.6	0.1	2.2	0.2	0.1	3.6
1.2	3.4	1.7	0.2	2.5	0.3	0.0	3.8
1.2	3.4	1.5	0.1	2.4	0.2	0.0	3.6
1.1	…	1.8	0.3	2.4	0.4	0.0	3.8
1.3	…	1.8	0.2	2.8	0.3	0.0	3.9
1.2	4.5	2.4	0.3	2.2	0.3	0.0	4.6
1.3	4.5	3.3	0.2	2.3	0.2	0.0	4.7
1.0	…	1.9	0.2	2.0	0.4	0.0	4.7
1.3	…	2.0	0.3	2.2	0.2	0.0	4.4

推定値を示したものである。

が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない。  
 年4月から教育委員会に設置された結核対策委員会からの意見を聞かずに  
 察の結果、精密検査が必要と認められた者も含まれる。

## 2. 年齢別 疾病・

■男子

区 分	計	視力非矯正者の裸眼視力								視力矯正者の裸眼視力				裸 眼	
		1.0以上		1.0未満		0.7未満		0.3未満		1.0以上		1.0未満		計	1.0未満 0.7以上
		1.0以上	0.7以上	1.0未満	0.7以上	0.7未満	0.3以上	1.0以上	0.7以上	1.0未満	0.7以上				
幼稚園	5 歳	100.0	79.6	14.4	3.7	0.8	0.7	0.3	0.7	-	19.8	14.7			
小 学 校	計	100.0	65.9	8.8	8.8	4.3	0.5	0.6	4.1	7.0	33.6	9.4			
	6 歳	100.0	81.1	9.1	6.8	1.5	0.4	0.2	0.4	0.6	18.6	9.3			
	7	100.0	76.1	10.1	6.7	4.4	0.3	-	0.8	1.7	23.7	10.1			
	8	100.0	67.9	9.7	8.5	3.4	1.2	1.9	1.6	5.7	30.9	11.6			
	9	100.0	64.9	9.3	9.1	5.6	0.4	0.5	3.7	6.5	34.7	9.8			
中 学 校	10	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
	11	100.0	51.9	X	X	X	-	X	X	X	48.1	X			
	計	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	52.0	X	X	X	
	12 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
高 等 学 校	13	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
	14	100.0	35.5	13.4	14.6	X	-	0.4	7.5	X	64.5	13.8			
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	15 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

区 分	計	永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)等数				栄 養 状 態	せ 四 肢 柱 ・ の 胸 郭 ・ 態	皮膚疾患		結 核 検 査 の 対 象 者 密 者	結 核	
		喪失歯数 (本)	むし歯(う歯)					アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患			
			計 (本)	処 置 歯 数 (本)	未 歯 処 置 数 (本)							
幼稚園	5 歳	...	...	...	...	0.2	-	2.2	0.2	...	...	
小 学 校	計	...	...	...	...	3.2	0.8	2.2	0.3	0.1	-	
	6 歳	...	...	...	...	1.4	0.3	2.2	0.5	0.2	-	
	7	...	...	...	...	2.4	0.6	2.1	0.4	0.2	-	
	8	...	...	...	...	2.6	1.2	2.2	0.2	0.0	-	
	9	...	...	...	...	3.9	0.9	2.5	0.1	0.0	-	
中 学 校	10	...	...	...	...	4.7	0.8	2.3	0.5	0.0	-	
	11	...	...	...	...	4.3	1.1	2.0	0.2	0.1	-	
	計	0.5	0.0	0.5	0.3	0.2	2.2	2.5	2.7	0.5	0.0	-
	12 歳	0.5	0.0	0.5	0.3	0.2	2.3	3.0	3.0	1.0	0.0	-
高 等 学 校	13	...	...	...	...	2.0	2.2	2.6	0.4	0.1	-	
	14	...	...	...	...	2.2	2.3	2.4	0.3	0.0	-	
	計	...	...	...	...	...	1.0	1.6	2.4	0.2	...	0.1
	15 歳	...	...	...	...	1.0	1.5	2.6	0.2	...	0.1	
	16	...	...	...	...	1.1	1.9	2.3	0.2	...	...	
	17	...	...	...	...	1.0	1.5	2.2	0.1	...	...	

(注) 1. この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者)の割合の  
 2. 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満、回答校  
 3. 結核に関する検診の取扱いについては、「学校保健安全法施行規則」の一部改正に伴い、平成24  
 精密検査を行うことができるようになったため、「結核の精密検査の対象者」には、学校医の診

異常被患率等（兵庫県）

令和4年度学校保健統計調査結果

単位（％）

視力		眼の疾病・異常	難聴	耳鼻咽喉頭			歯・口腔								
0.7未満	0.3未満			耳疾患	鼻疾・副鼻腔患	口腔疾患・咽頭異常	むし歯（う歯）			歯列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	疾病・異常その他	
							計	処完了者	未処置者						
4.3	0.8	2.2	…	8.8	13.0	2.0	25.6	8.5	17.2	2.9	0.1	0.7	0.2	2.0	
12.9	11.3	8.3	0.4	9.4	20.1	1.4	40.4	22.3	18.1	8.3	0.0	4.4	2.2	6.5	
7.2	2.1	6.9	0.4	11.3	19.6	2.0	30.1	13.2	16.9	6.0	-	1.1	0.5	5.7	
7.4	6.1	7.3	0.5	9.2	18.0	1.6	39.3	19.4	20.0	7.5	0.1	3.8	1.9	4.7	
10.2	9.1	8.3	0.3	9.1	18.1	2.4	46.9	26.2	20.7	12.2	-	5.6	2.2	6.7	
12.8	12.1	9.6	…	9.5	21.4	0.8	49.8	28.0	21.8	7.9	0.0	4.2	1.3	6.9	
X	X	8.4	0.3	9.0	22.8	1.0	41.9	26.1	15.9	7.5	0.1	5.8	3.9	8.6	
X	X	9.3	…	8.5	20.6	0.8	34.0	20.6	13.4	8.7	0.1	5.7	3.3	6.5	
X	X	6.2	0.3	8.2	15.4	0.5	27.8	15.8	12.0	7.7	0.1	7.2	6.3	4.0	
X	X	6.5	0.2	8.6	14.4	0.6	24.7	14.1	10.6	8.7	0.1	7.5	5.9	6.9	
X	X	6.8	…	8.3	16.6	0.2	26.9	15.4	11.5	7.7	0.2	6.8	6.5	3.3	
22.1	28.6	5.3	0.3	7.6	15.1	0.8	31.8	17.8	14.0	6.7	0.2	7.3	6.6	1.9	
-	-	6.0	0.3	5.2	11.3	0.2	37.9	21.8	16.1	5.8	0.7	5.9	5.6	1.1	
-	-	6.5	0.3	5.9	11.0	0.1	33.4	19.6	13.8	4.8	0.5	5.0	4.4	1.2	
-	-	6.5	…	5.5	11.2	0.2	36.7	21.0	15.7	6.0	0.7	6.2	5.6	1.0	
-	-	5.0	0.4	4.2	11.7	0.2	43.6	24.8	18.9	6.7	1.0	6.6	6.8	1.1	

心疾患・異常の常	心電図異常	蛋白検査者	尿糖検査者	その他の疾病・異常			
				ぜん息	腎臓疾患患	言語障害害	その他異常の常
0.1	…	-	…	2.1	-	0.4	2.1
1.4	3.2	0.4	0.0	2.8	0.2	0.2	3.9
2.1	3.2	0.4	-	2.9	0.1	0.4	3.8
1.6	…	0.2	0.0	2.8	0.3	0.1	4.2
1.3	…	0.2	-	3.2	0.1	0.3	4.0
1.0	…	0.4	0.0	2.9	0.3	0.2	3.3
1.4	…	0.3	0.1	2.4	0.2	0.3	3.9
1.3	…	0.9	0.1	2.5	0.2	0.1	4.4
1.2	3.7	1.7	0.2	2.9	0.3	0.0	3.9
1.4	3.7	1.3	0.0	3.0	0.2	0.0	4.3
0.9	…	2.0	0.3	2.7	0.4	-	4.1
1.3	…	1.7	0.2	3.2	0.2	0.0	3.2
1.2	4.8	2.8	0.1	2.5	0.3	0.0	4.5
1.4	4.8	3.7	0.1	2.7	0.1	0.0	4.6
1.2	…	2.4	0.2	2.1	0.4	0.0	4.6
1.1	…	2.4	0.1	2.7	0.3	0.0	4.2

推定値を示したものである。  
 が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない。  
 年4月から教育委員会に設置された結核対策委員会からの意見を聞かずに  
 察の結果、精密検査が必要と認められた者も含まれる。

## 2. 年齢別 疾病・

■女子

区 分	計	視力非矯正者の裸眼視力								視力矯正者の裸眼視力				裸 眼	
		1.0 以上		1.0 未満		0.7 未満		0.3 未満		1.0 以上		1.0 未満		計	1.0 未満 0.7 以上
		1.0 以上	0.7 未満	0.7 未満	0.3 未満	0.3 未満	1.0 以上	0.7 未満	0.7 未満	0.3 未満					
幼稚園	5 歳	100.0	X	17.8	1.0	0.8	X	1.2	0.5	0.3	21.6	19.0			
小 学 校	計	100.0	58.8	10.0	13.4	4.5	0.3	0.8	4.9	7.3	40.9	10.8			
	6 歳	100.0	79.1	12.8	6.2	0.7	0.4	0.1	0.2	0.4	20.5	13.0			
	7 歳	100.0	72.5	10.5	9.3	4.5	-	0.5	2.0	0.6	27.5	11.0			
	8 歳	100.0	66.6	9.4	11.7	4.4	0.5	0.8	3.8	2.8	32.9	10.2			
	9 歳	100.0	53.7	11.7	18.8	4.0	0.3	0.2	3.9	7.4	46.0	11.9			
	10 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
中 学 校	計	100.0	X	7.6	7.5	7.7	X	0.5	9.0	25.6	57.8	8.2			
	12 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
	13 歳	100.0	38.5	7.3	7.6	5.8	-	0.4	11.1	29.3	61.5	7.7			
	14 歳	100.0	33.0	X	X	X	-	X	X	X	67.0	X			
高 等 学 校	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	15 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	16 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	17 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

区 分	計	永久歯の1人当り平均むし歯(う歯)等数				栄 養 状 態	せ 四 肢 柱 ・ の 胸 状 郭 ・ 態	皮膚疾患		結 核 査 査 の 対 精 象 密 者	結 核	
		喪 失 歯 数	むし歯(う歯)					アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患			
			計	処 置 歯 数	未 歯 処 置 数							
幼稚園	5 歳	...	...	...	...	-	0.1	1.3	0.2	...	...	
小 学 校	計	...	...	...	...	2.2	0.9	2.2	0.3	0.1	-	
	6 歳	...	...	...	...	1.6	0.4	2.1	0.4	0.2	-	
	7 歳	...	...	...	...	1.0	0.7	1.7	0.5	0.0	-	
	8 歳	...	...	...	...	2.0	0.7	2.5	0.2	0.1	-	
	9 歳	...	...	...	...	2.1	0.7	2.6	0.1	0.1	-	
	10 歳	...	...	...	...	3.2	1.3	2.2	0.4	0.2	-	
中 学 校	計	0.5	0.0	0.5	0.3	0.2	1.5	3.1	2.5	0.3	0.0	-
	12 歳	0.5	0.0	0.5	0.3	0.2	1.3	3.6	2.2	0.3	0.0	-
	13 歳	...	...	...	...	...	1.8	3.1	2.8	0.4	0.0	-
	14 歳	...	...	...	...	...	1.5	2.8	2.6	0.2	-	-
高 等 学 校	計	...	...	...	...	...	0.2	1.3	2.2	0.1	...	0.1
	15 歳	...	...	...	...	...	0.2	1.4	2.7	0.2	...	0.1
	16 歳	...	...	...	...	...	0.2	1.3	2.0	0.1	...	...
	17 歳	...	...	...	...	...	0.3	1.1	1.9	0.1	...	...

(注) 1. この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者)の割合の  
 2. 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満、回答校  
 3. 結核に関する検診の取扱いについては、「学校保健安全法施行規則」の一部改正に伴い、平成24  
 精密検査を行うことができるようになったため、「結核の精密検査の対象者」には、学校医の診

異常被患率等（兵庫県）

令和4年度学校保健統計調査結果

単位（％）

視力		眼の疾病・異常	難聴	耳鼻咽喉頭			歯・口腔								
0.7未満	0.3未満			耳疾患	鼻疾・副鼻腔患	口疾患咽・喉頭	むし歯（う歯）			歯列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	疾病・異常その他	
							計	処完了者	未処置者						
1.5	1.1	3.8	…	9.0	9.4	0.6	22.6	8.3	14.3	3.7	0.1	0.4	0.7	2.3	
18.2	11.8	7.1	0.5	9.3	10.7	1.3	36.6	20.5	16.1	9.3	0.0	3.3	1.4	6.1	
6.4	1.1	5.0	0.3	12.0	11.3	2.7	29.1	11.8	17.3	7.0	0.0	2.0	0.5	5.2	
11.3	5.2	6.1	0.3	8.8	8.3	0.9	35.2	19.6	15.5	10.1	0.0	2.7	1.3	5.3	
15.5	7.1	7.6	1.0	9.6	13.4	1.0	42.9	25.1	17.8	11.5	-	3.8	1.5	5.8	
22.7	11.4	8.9	…	8.4	10.3	1.2	45.5	26.9	18.6	8.9	0.0	3.1	1.0	7.1	
X	X	7.7	0.3	8.9	10.7	1.4	35.4	21.0	14.4	8.9	0.0	4.4	1.8	8.3	
X	X	7.2	…	8.2	10.4	0.6	31.5	18.6	13.0	9.5	0.2	3.8	2.4	4.6	
16.4	33.3	5.4	0.4	5.9	10.1	0.3	29.7	17.1	12.6	8.0	0.3	4.7	3.3	3.0	
X	X	6.3	0.5	7.5	9.7	0.2	27.5	16.0	11.5	8.9	0.3	4.9	3.6	4.8	
18.7	35.1	4.0	…	5.4	10.7	0.5	27.8	16.2	11.6	7.7	0.3	4.1	3.1	2.6	
X	X	5.9	0.3	4.8	9.9	0.2	33.9	19.1	14.8	7.5	0.3	5.0	3.2	1.6	
-	-	4.3	0.4	3.0	7.9	0.1	40.3	27.1	13.2	7.2	1.1	2.9	3.4	0.4	
-	-	4.4	0.4	3.3	8.3	0.1	35.2	24.4	10.8	6.8	0.9	2.6	2.5	0.4	
-	-	4.0	…	3.1	7.2	0.1	41.4	27.4	14.1	7.3	1.2	2.9	3.6	0.5	
-	-	4.4	0.4	2.8	8.1	0.1	44.3	29.5	14.8	7.4	1.3	3.3	4.0	0.3	

心疾患・異常の常	心電図異常	蛋白検出の者	尿糖検出の者	その他の疾病・異常			
				ぜん息	腎臓疾患	言語障害	その他異常
-	…	0.8	…	0.9	0.3	0.2	1.1
1.1	1.8	1.0	0.1	1.6	0.3	0.1	2.3
1.2	1.8	0.4	-	1.4	0.1	0.4	1.8
1.0	…	0.4	0.1	1.3	0.2	0.2	2.1
1.5	…	0.7	0.1	1.6	0.4	0.1	2.5
1.0	…	1.0	0.0	1.9	0.4	0.0	2.6
1.3	…	1.2	0.1	1.5	0.1	0.0	2.1
0.8	…	2.3	0.1	1.9	0.2	0.1	2.8
1.2	3.0	1.7	0.2	2.1	0.3	0.0	3.7
1.1	3.0	1.6	0.1	1.9	0.2	-	2.8
1.2	…	1.6	0.2	2.1	0.3	0.0	3.6
1.2	…	1.9	0.1	2.3	0.3	-	4.6
1.2	4.1	2.0	0.4	1.9	0.2	0.0	4.7
1.2	4.1	2.8	0.3	1.9	0.3	0.0	4.7
0.9	…	1.5	0.3	2.0	0.3	-	4.8
1.4	…	1.5	0.5	1.7	0.1	0.0	4.5

推定値を示したものである。

が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない。  
 年4月から教育委員会に設置された結核対策委員会からの意見を聞かずに  
 察の結果、精密検査が必要と認められた者も含まれる。

### 3 肥満・痩身傾向児の出現率

#### ○ 肥満傾向児の出現率

##### ■男女計

単位 (%)

区 分	幼稚園	小 学 校						中 学 校			高 等 学 校			
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
全 国	3.64	5.62	7.63	10.13	11.41	12.48	12.25	11.43	10.68	9.55	10.13	9.09	9.46	
兵庫県	3.46	5.26	7.47	8.06	8.33	11.86	8.28	9.45	9.14	9.45	9.19	8.51	7.61	

(注) 肥満傾向児とは性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者である。

肥満度 = (実測体重 - 身長別標準体重) / 身長別標準体重 × 100 (%)

##### ■男子

単位 (%)

区 分	幼稚園	小 学 校						中 学 校			高 等 学 校			
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
全 国	3.56	5.74	8.02	11.14	13.17	15.11	13.95	13.27	12.25	11.31	12.51	11.13	11.42	
兵庫県	3.15	4.68	8.46	8.79	9.31	13.65	9.33	11.90	10.27	10.84	13.70	10.14	8.88	

##### ■女子

単位 (%)

区 分	幼稚園	小 学 校						中 学 校			高 等 学 校			
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
全 国	3.73	5.50	7.23	9.07	9.57	9.74	10.47	9.51	9.05	7.71	7.68	6.98	7.45	
兵庫県	3.77	5.87	6.42	7.31	7.30	10.00	7.18	6.89	7.97	7.96	4.60	6.86	6.36	

#### ○ 痩身傾向児の出現率

R4

##### ■男女計

単位 (%)

区 分	幼稚園	小 学 校						中 学 校			高 等 学 校			
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
全 国	0.19	0.36	0.44	0.79	1.64	2.44	2.66	3.53	2.93	2.97	3.79	3.33	2.85	
兵庫県	0.14	0.32	0.46	0.92	2.15	1.81	2.87	3.44	2.96	2.58	3.25	2.55	1.94	

(注) 痩身傾向児とは性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が-20%以下の者である。

肥満度 = (実測体重 - 身長別標準体重) / 身長別標準体重 × 100 (%)

##### ■男子

単位 (%)

区 分	幼稚園	小 学 校						中 学 校			高 等 学 校			
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
全 国	0.15	0.28	0.41	0.58	1.41	2.36	2.91	3.21	2.59	2.87	4.43	3.71	3.32	
兵庫県	0.27	0.25	0.36	0.19	1.83	1.18	3.51	3.02	2.81	2.37	3.78	2.79	2.10	

##### ■女子

単位 (%)

区 分	幼稚園	小 学 校						中 学 校			高 等 学 校			
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
全 国	0.23	0.44	0.46	1.01	1.87	2.53	2.40	3.85	3.28	3.09	3.13	2.94	2.38	
兵庫県	-	0.39	0.58	0.64	2.49	2.46	2.19	3.88	3.10	2.80	2.72	2.31	1.79	



(参 考) 肥満・痩身傾向児の算出方法

平成17年度まで、性別・年齢別に身長別平均体重を求め、その平均体重の120%以上の体重の者を肥満傾向児、80%以下の者を痩身傾向児としていた。

平成18年度以降、性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度（過体重度）を算出し、肥満度が20%以上の者を「肥満傾向児」、マイナス20%以下の者を「痩身傾向児」としている。

なお、肥満度の算出方法は、次のとおりである。

肥満度（過体重度）

$$= \text{〔実測体重 (kg) - 身長別標準体重* (kg)〕} / \text{身長別標準体重 (kg)} \times 100 (\%)$$

$$\text{※ 身長別標準体重 (kg)} = \text{下表係数 a} \times \text{実測身長 (cm)} - \text{下表係数 b}$$

年齢	係数		男		女	
	a	b	a	b	a	b
5	0.386	23.699	0.377	22.750		
6	0.461	32.382	0.458	32.079		
7	0.513	38.878	0.508	38.367		
8	0.592	48.804	0.561	45.006		
9	0.687	61.390	0.652	56.992		
10	0.752	70.461	0.730	68.091		
11	0.782	75.106	0.803	78.846		
12	0.783	75.642	0.796	76.934		
13	0.815	81.348	0.655	54.234		
14	0.832	83.695	0.594	43.264		
15	0.766	70.989	0.560	37.002		
16	0.656	51.822	0.578	39.057		
17	0.672	53.642	0.598	42.339		

出典：公益財団法人日本学校保健会「児童生徒の健康診断マニュアル（平成27年度改訂版）」

(備考) 令和4年度調査における平均身長の場合の標準体重

年齢	兵庫県						全国					
	男			女			男			女		
	平均身長 (cm)	平均身長時の標準体重 (kg)	平均体重 (kg)	平均身長 (cm)	平均身長時の標準体重 (kg)	平均体重 (kg)	平均身長 (cm)	平均身長時の標準体重 (kg)	平均体重 (kg)	平均身長 (cm)	平均身長時の標準体重 (kg)	平均体重 (kg)
5	111.1	19.2	19.3	110.7	19.0	19.2	111.1	19.2	19.3	110.2	18.8	19.0
6	117.6	21.8	22.1	116.1	21.1	21.2	117.0	21.6	21.8	116.0	21.0	21.3
7	123.1	24.3	24.7	121.9	23.6	23.8	122.9	24.2	24.6	122.0	23.6	24.0
8	128.7	27.4	27.9	127.4	26.5	26.5	128.5	27.3	28.0	128.1	26.9	27.3
9	133.7	30.5	30.6	134.7	30.8	30.7	133.9	30.6	31.5	134.5	30.7	31.1
10	139.2	34.2	35.3	141.0	34.8	34.9	139.7	34.6	35.7	141.4	35.1	35.5
11	145.8	38.9	39.0	148.0	40.0	39.9	146.1	39.1	40.0	147.9	39.9	40.5
12	154.1	45.0	45.6	151.8	43.9	43.5	154.0	44.9	45.7	152.2	44.2	44.5
13	160.1	49.1	49.3	154.6	47.0	47.0	160.9	49.8	50.6	154.9	47.2	47.7
14	165.3	53.8	54.5	156.6	49.8	50.1	165.8	54.3	55.0	156.5	49.7	49.9
15	168.6	58.2	59.6	157.0	50.9	50.9	168.6	58.2	59.1	157.2	51.0	51.2
16	170.5	60.0	60.8	157.7	52.1	52.3	169.9	59.6	60.7	157.7	52.1	52.1
17	170.9	61.2	62.3	158.1	52.2	52.4	170.7	61.1	62.5	158.0	52.1	52.5

令和4年度学校保健統計（学校保健統計調査報告書）

## 発 育 と 健 康

令和5年11月

編集 兵庫県企画部統計課  
神戸市中央区下山手通5-10-1  
電話：078-362-4130（直通）

【兵庫県ホームページ：統計】

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/stat/index.html>

★各種統計情報を提供しています

【県民情報センター】

神戸市中央区下山手通4-16-3（兵庫県民会館4階）  
電話：078-362-4190

★国、県、市町、団体等の各種統計資料を閲覧できます